

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		医療費適正化対策				所管	健康部 国民健康保険課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 昭和 5 7 年度		
		[小 柱]					[終了予定] - 年度		
		[施 策]							
	根拠法令等	その他	[法令等名]	国民健康保険法					
	事業対象	台東区国民健康保険の被保険者							
	事業目的	被保険者の健康に対する認識と保険診療についての理解を深めるために、医療費通知の送付、診療報酬(レセプト)点検を行い医療費の適正化を図る。							
	事業内容	健康と医療費に対する認識を深めてもらうため、医療費通知(年2回、保険診療を受けた被保険者全員の医療費の額、受診日数、受診機関名等)を当該世帯へ通知する。また、医療費の適正な支払いを行うため、各医療機関から国保連合会に提出されたレセプトデータの点検を行う。							
委託の有無	一部委託	委託内容	医療費通知書の仕分け・封入封緘業務、診療報酬明細書点検委託						
補助金の有無	都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	医療給付件数	件	-	932,521	934,676	965,652		
		医療費通知件数	件	-	60,272	59,937	60,668		
	成果指標								
	決算額	(単位：千円)			4,314	4,043	9,832		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			3,780	2,563	2,438		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			4,314	4,043	9,832		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			8,094	6,606	12,270		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0			
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			4,314	1,054	5,232				
一般財源(区負担額)			3,780	5,552	7,038				
前年度から改善した事項	柔整療養費の支給対象となる負傷等について分かりやすく説明した文書を同封して、保険適用外の施術について周知を図った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	増加する医療費の適正化を図る上で、必要である。						
	効率性	3	専門性が求められる分野は委託するなど、効率的な事業運営を行っている。						
	手段の適切性	3	専門性が求められる分野は委託しており、医療費の適正化を図る手段として適切である。						
	目的達成度	3	医療費通知は、医療費に対する被保険者の理解促進につながっている。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
医療費が増加傾向にある中、医療費適正化に係る取組みは重要性を増している。被保険者の負担軽減や医療保険の更なる安定的な財政運営に向け、先発医薬品をジェネリック医薬品に切替えた場合の差額通知を送付するなど取組みを強化する必要がある。						拡大			